

第67回「社会を明るくする運動」作文コンテストで優秀賞を受賞しました

法務省、水戸保護観察所、第67回「社会を明るくする運動」中央推進委員会、茨城県推進委員会主催の作文コンテストにおいて、五霞東小学校6年 櫻本風咲さんの作文『明るい社会をつくるために』が優秀賞・茨城県更正保護協会理事長賞を受賞しました。

12月26日、茨城県総合福祉会館において受賞式が開催され、賞状と盾が授与されました。



市民公開講座が開催されました



2月17日、五霞町保健センターにおいて、猿島郡医師会主催の市民公開講座が開催され、町内外から42名の方が参加されました。

「寝たきり予防の運動と栄養について」というテーマで、西南医療センター病院長の野崎礼史先生と副院長の上杉雅文先生より栄養や体操についてのお話を聞いた後、同病院のリハビリテーション部のスタッフの方たちと一緒に、実際に体を動かしました。真剣な表情でメモをとったり、体操では慣れない動きに戸惑いながらも皆さん楽しんで参加されていました。

スポーツ少年団交流会が開催されました

2月18日、境町民体育館において、五霞町・古河市・坂東市・境町のスポーツ少年団員約200名が集まり、交流を深めることを目的とした県西地区古河ブロック交流会が開催されました。

本町からは、飛燕（バレーボール）、五霞MAX（男子ミニバス）、GOKA JFC（サッカー）の少年団員が参加し、交流会で綱引き大会を行い、他市町の少年団員と交流を深めました。



子ども野外体験活動が行われました



3月10日、さしま少年自然の家（境町）において、子ども会育成会主催による、子ども野外体験活動が実施され、町子ども会に加入する小学6年生24名と育成指導者等18名が参加しました。

この活動は、野外体験活動を通して子どもたちの親睦を図りながら、人間関係の構築、子どもたち一人一人の自主性・積極性を促し、中一ギャップ解消に役立てることを目的に実施されました。

ASE活動（社会性を育成するための活動体験）やバーベキュー、焼きプレート作製体験を通して、東・西小学校の交流が図られ、有意義な楽しい一日を過ごすことができました。